

学校規模適正化に係る説明会 議事概要  
(山田第五小学校保護者)

- 1 日 時 令和4年7月29日(金)午後7時から午後7時40分まで
- 2 会 場 亥子谷コミュニティセンター 多目的ホール及びZoom ミーティング
- 3 参加者 合計17名(会場2名、Zoom15名)  
脇寺教育未来創生室長、木村教育未来創生室参事、大西教育未来創生室主幹、向垣内教育未来創生室主幹、渡辺教育未来創生室主査、十川教育未来創生室主査
- 4 内 容 別添「学校規模適正化に係る保護者向け説明会(山田第五小学校)」を用いて説明

5 質疑応答

保 護 者：スケジュールの見直しをされるっていうところで、当初であれば、今年度  
に実施計画を策定されて、来年度に周知して、令和6年度からスタート  
っていうところだったんですけど、これからスケジュールをまた見直し  
されると思うんですけど、大体これが、多分、ずれ込んでいく感じになる  
と思いました。令和6年度スタートだったのが、たまたましかしたら7年  
度とか、8年度とか先になる可能性が大きいですか。

教育委員会：当初のスケジュールというのは、見直して取り下げをしております。新た  
なスケジュールですけれども、まずは藤白台小学校の学校規模の適正化  
を行いまして、それに引き続きまして、山田第五小学校の検討に入るとい  
うスケジュールでございます。明確に、いつから何年度からっていうよう  
なことは、お答えはまだできないような状況です。

保 護 者：ちなみに藤白台小学校にかかる期間は、例えば2年とか3年とか、それ  
ぐらい時間がかかりそうですか。

教育委員会：藤白台小学校の適正化の予定ですが、今年の10月までに、実施計  
画の素案を策定しまして、今年度3月までに実施計画を策定する予定と  
しております。それで、令和5年度は、周知期間を設けまして、その際  
に、通学路の安全の面などの対策をとる予定としております。それで令和  
6年度から学校規模適正化を実施するというのが藤白台のスケジュール  
です。

保 護 者：わかりました。ありがとうございました。

保 護 者：藤白台小学校の、ある程度目途が立つのは、令和 6 年 4 月ぐらいだろうっていうことでよろしいですか。

教育委員会：藤白台小学校の実施計画を策定するのは本年度 3 月までを予定していますが、具体的にいつ目途が立って、いつから山田第五小学校の検討に入らかっていうのは、現時点では、申し訳ないですけれども、お伝えすることができません。決して山田第五小学校の適正化が、問題ないというふうには、教育委員会として捉えていないですし、今後も児童数が減少し続けていくので、適正化の必要性は十分認識しております。

保 護 者：ただ、小学生の子たちは、卒業しちゃうんですね。その辺はどう、今の子どもたちのことについてはどのようにお考えでしょうか。

教育委員会：もう既に、小規模校に今年度から入っておりますので、本来でしたらそのような状態は、良くない環境であると思っております。児童の皆様、保護者の皆様にご迷惑をおかけしていると思っておりますけれども、ただ、それで急いで藤白台小学校と並行してというようなことではなくて、一校ずつ丁寧に適正化を進めさせていただきたいと考えております。

保 護 者：藤白台小学校がどんな状況が起こってるのか、すごく私は全然わからないんですけども、現在、小学校に子供を通わせる親としては、子供のことがほっとかされてる感じがするので、何か適正化が遅れるかもしれないけども、今の子どもたちに対してどうするのかどう対応するのかっていうところは、併せて考えていただきたいなと思います。  
その辺はどんなふうにご考えてくださってるのか、その辺は知っておきたいなと思います。

教育委員会：私、教員もしておりました。今現在山田第五小学校ですけれども、小学校には、小規模校というところで、教員の数としては、別に配置はしております。子どもたちの人数としては今現在変わらないんですけども、できる限り、人の目を増やそうということに関しては、教員配置をすることによって、対策はしてはおります。ただ、おっしゃるように学校全体の人数に対する抜本的な対策というところまでは、今現在、なっていないところではあるんですけども、できる限り教育委員会としては、そのままではい

けないという認識は持ちつつ、特に子供たちの、例えば縦の関係というところであったり、授業の工夫というところでは、何とか考えていけないかっていうところを学校と相談しながら、今手を打っているというような現状でございます。

教育委員会：他に何かご質問等がございますか。

本日はありがとうございました。